

機械器具 12 理学診療用器具
一般医療機器 弾性ストッキング 31724000

レッグサイエンス舞

【警告】

- 以下の患者には予想されるリスクを勘案して、治療効果がリスクを上回ると判断した上で慎重に使用してください。
 - 動脈血行障害、うっ血性心不全及び装着部位に炎症性疾患、化膿性疾患、創傷のある患者。[圧迫により症状が悪化するおそれがあるため。]
 - 装着部位に神経障害のある患者。[血行障害を起こしても認識できないおそれがあるため。]
 - 糖尿病患者。[無症状の神経障害や血行障害を併発しているおそれがあるため。]
 - 繊維に対して過敏症のある患者。[接触性皮膚炎を起こすおそれがあるため。]
- 使用方法
医師が必要と認める場合を除き就寝時は着用しないこと。[臥位になることで静脈循環等に变化が起こり、患者によっては必要以上の圧迫圧がかかるおそれがあるため。]

【禁忌・禁止】

- 重度の血行障害、うっ血性心不全及び有痛性青股腫の患者。[圧迫により症状を悪化させる危険性が高いため。]
- 感染性静脈炎の患者。[深部静脈への感染を引き起こすおそれがあるため。]
- 装着部位に極度の変形を有する患者。[適切な圧迫圧が得られないため。]
- 深部静脈血栓症の患者で、本品を装着すると肺血栓塞栓症を起こす可能性のある患者。[使用前から血栓を有していると圧迫により、血栓が肺に至るおそれがあるため。]
- 足首とふくらはぎが、サイズ表範囲内に無い患者。[各部位に過剰、過少な着圧がかかることとなり、本品の効果が発揮されないおそれがあるため。]

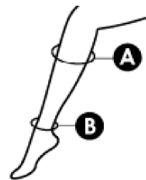
【形状、構造及び原理等】

1. 概要

本品は糸が筒状に成型された形状である。編み上げた糸の弾力により、末梢部から中枢に向かって圧迫力が漸減する構造である。

・圧迫圧

足首部圧迫圧 27～40 hPa
ふくらはぎ部圧迫圧(A) < 足首部圧迫圧(B)



圧迫圧は各部位における参考値。
患者の体型により圧迫圧は異なる。

2. 組成

ナイロン、ポリウレタン

3. 製品の種類及びサイズ

種類：ハイソックスタイプ（つま先なし、つま先あり）
カラー：ピュアベージュ、ブラック
サイズ：S、M、L

【使用目的、効能又は効果】

下肢の静脈血、リンパ液のうっ滞を軽減又は予防する等、静脈還流の促進を目的に使用される医療用の弾性ストッキングである。末梢から中枢に向かい漸減的に圧迫を加える機能を有する。

【品目仕様等】

足首部圧迫圧 27～40 hPa
ふくらはぎ部圧迫圧 < 足首部圧迫圧

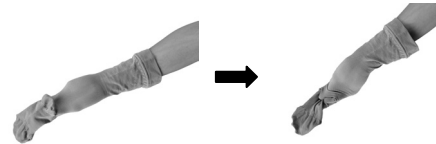
【操作方法又は使用方法等】

足首部及びふくらはぎ部の周囲長（cm）を測定し、正しいサイズのものを使用してください。

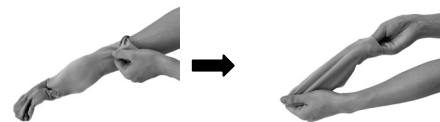
（cm）

	S	M	L
A ふくらはぎ	28～34	32～38	36～42
B 足首	17～21	19～23	21～25

- ストッキングに手を入れて、内側からかかと部をつまんでください。



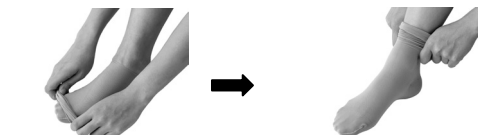
- かかと部をつまんだまま手を引き抜き、ストッキングを裏返しにしてください。その際、かかと部から足先部は裏返さず残してください。



- ストッキングのかかと部が下になるように、両手でストッキングの端を持ち、つま先からかかとまで履いてください。



- かかとの位置を正確に合わせ、しわ・ねじれに注意し、膝下まで少しずつたくし上げてください。



- 装着後につま先・かかとの正しい位置にあること、全体的にしわ・ねじれがないことを確認して、必要に応じて修正を行ってください。



【使用上の注意】

1. 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）
 - 1) 術後等患者の意識レベルが低い場合及び患者との意思疎通が困難な場合には患者の状態をよく観察して使用してください。
 - 2) ギプス、外傷等により装着部位が長時間不動状態にある患者は、潜在的に深部静脈血栓症を発症している可能性があるため注意して使用してください。
 - 3) 本品の使用により、脚に疼痛、しびれ、皮膚や爪の変色、皮膚温の低下、発赤、かゆみ、発疹、かぶれ等の異常及びその他装着前に感じなかった不快感、違和感が生じた場合は、直ちに使用を中止してください。[動脈及び静脈の血行障害又は神経障害等を発症するおそれがあるため。]
2. 重要な基本的注意
 - 1) 適正な圧迫圧を得るため、装着部位の規定箇所を必ず計測し、正しいサイズの本品を選択してください。またサイズ適用外の場合には使用しないでください。
 - 2) 装着するときは少しずつ引き上げてください。強く引っ張り上げると破損（伝線、ほつれ、破れ等）することがあります。
 - 3) 腫脹の軽減等により装着中に各部位の周囲長が変わった場合は、適切なサイズに変更してください。
 - 4) 本品を折り返して使用しないでください。[血行障害や神経障害を引き起こすおそれがあるため。]
 - 5) 圧迫圧の過不足を防ぐため、たるみやしわのないように装着してください。本品が、装着中にたるんだり、しわが寄ったり、ずり落ちたり、誤った位置に装着されている場合には正しく装着し直してください。[適正な圧迫圧が得られない、また血行障害や神経障害及び圧迫性潰瘍を引き起こすおそれがあるため。]
 - 6) 本品をはさみで切る等加工、修理を行わないでください。
 - 7) 本品は弾性ストッキングに精通した医師等が、装着者に使用方法を説明し、正しい装着手順で使用を開始してください。
 - 8) 本品は個人用の製品であり、他人への使いまわしはしないでください。
 - 9) 圧迫圧を追加するために本品を重ねて装着する場合は、医師がその必要性を判断し行ってください。また圧迫圧が適正であるか確認してください。
3. 相互作用
 - 1) 間欠的空気圧迫装置等、他の圧迫療法と併用する場合には、本品単独装着時より高い圧迫圧が加わるため、本品が正しく装着されていることを十分確認し、適宜本品及び皮膚の状態を確認してください。
 - 2) 軟膏等の薬品や油脂、溶剤等が付着すると繊維が劣化しますので付着しないよう注意してください。
4. 不具合・有害事象

本品の使用により、以下の有害事象がおこる可能性があります。

- 1) 重大な有害事象
 - ①血行障害
チアノーゼ、腫脹、疼痛、しびれ、皮膚の冷感等、血行障害が現れた場合には直ちに使用を中止し、適切な処置を行ってください。
 - ②神経障害
腓骨神経麻痺等の神経障害が現れた場合には直ちに使用を中止し、適切な処置を行ってください。
 - ③皮膚障害
・本品のずれ、圧迫等により、皮膚潰瘍等の皮膚障害が現れた場合には直ちに使用を中止し、適切な処置を行ってください。

・急性循環不全等末梢循環が不安定な患者に使用した場合、装着部位に血行障害が発生し壊疽等の皮膚障害が起こる可能性があるため、装着部位の血流に注意してください。

- 2) その他の有害事象
本品装着部位に発赤、水泡、かゆみ、発疹、かぶれ等の皮膚障害が現れた場合には直ちに使用を中止し、適切な処置を行ってください。本品を脱いだ後で皮膚障害が現れる場合もありますので、同様に適切な処置を行ってください。

5. その他の注意
 - 1) 本品に破損（伝線、ほつれ、破れ等）がないことを確認してから装着してください。破損がある場合は適正な圧迫圧が得られないため使用しないでください。
 - 2) 本品は繊維製品のため、次のような場合には破損（伝線、ほつれ、破れ等）する場合がありますので注意してください。
 - ① 爪が伸びていたり、反っていたりする足への着用
 - ② 肌荒れした手や伸びた指の爪での取り扱い
 - ③ 鋭利なものへの接触

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

- 1) 包装にきずや破れが生じないように、取扱い及び保管に注意してください。
- 2) 本品は、高温多湿や直射日光を避け、水濡れに注意し、清潔な場所で保管してください。
- 3) 本品を施設内で保管し使用する場合には、在庫品は先入れ先出しを励行してください。

【保守・点検に係る事項】

- 1) 繰り返して使用する場合は、傷やほつれ、繊維の劣化等が無いことを確認してから使用してください。
- 2) 洗濯の際には、塩素系漂白剤は絶対に使用しないでください。また、その他の取り扱い方法はパッケージの表示マークに従ってください。

取り扱い方法



【包装】

1 足入り/箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元：グンゼ株式会社
〒623-8513 京都府綾部市青野町藁ケ市 46
TEL 0773-42-8035

製造元：九州グンゼ株式会社

発売元：株式会社ジェイ・エム・エス
〒140-0013 東京都品川区南大井 1 丁目 13 番 5 号
新南大井ビル
TEL 03-6404-0603

この添付文書の内容は予告なく改訂される場合がありますので、現在使用中の製品ロットに添付されているものを参照ください。

LSM-130101